

「リスクアセスメントとメンタルヘルス」をテーマに

平成22年度

名北労働災害防止大会

開催

事業主、安全衛生担当者、第一線監督者250名が参加



盛況の名北労働災害防止大会
(小牧勤労センターにて)

当協会小牧支部・春日井支部は去る3月3日、「リスクアセスメントとメンタルヘルス」をメインテーマに、名古屋北労

働基準監督署、小牧市、春日井市、小牧商工会議所、春日井商工会議所の後援を得て、26回目となる平成22年度の「名北労

働災害防止大会」を小牧市の小牧勤労センターで開催した。同大会には名古屋北労働基準監督署管内の全業種を対象に事業主、安全衛生・労務人事担当者および現場の第一線監督者約250名が参加した。

最初に当協会宮原小牧支部長の開会の辞、原田名古屋北労働基準監督署

あいさつする原田署長



お話しする加藤課長

長のあいさつがあり、引きつぎ同監督署・加藤安全衛生課長の「リスクアセスメントについて」と題する安全講話があった。

このあと、キャリアアカウンセラの岩月りつこ氏の「企業におけるメンタルヘルス対策について」と題する特別講演があった。

参加者は、リスクアセスメントとメンタルヘルス対策の重要性を再認識した。

最後に山田春日井支部長の閉会の辞をもって、大会は盛況のうちに幕を閉じた。



講演する岩月りつこ氏